市制施行10周年・新町建設25周年
記念行事 盛大に

故中川さん ら四人
特別市政功労者

故中川さん

三林さん

小黒さん

長谷川さん

市制施行十周年、新町建設二十五周年の記念式典が十一月一日、葛塚中学校体育館で行われました。

昭和二十年三月二十一日、葛塚町、木崎村、岡方村が合併して、豊栄町が発足。その後、二十四年七月二十二日には長浦村を編入。

そして、四十五年十一月一日、市制を施行し、県下二十番目の市として、仲間入りしたものです。

式典には、君新潟県知事や国会議員など四百人余が出席、式辞の中で、石井市長は「市制を施行してから十年、わが豊栄市は、諸施設の運営をどうにか取り戻し、他市の水準に肩を並べることができました。将来は、十万都市を構想していますが、地方の時代にふさわしい、たくましい自治精神で、前進していきます」と、決意を述べました。

また、式典では、多年にわたり議会議長や商工会長を歴任した故中川精治さん四人が、特別市政功労者として表彰されたほか、記念作文や記念論文の入選者に賞状や記念品が贈られました。

災に献身的に尽力し、市勢の伸展に貢献。

記念論文
最優秀は 本間さんと 葛中グループ

市制施行十周年、新町建設二十五周年を記念し、市勢の伸展に貢献した四人のみなさんが、十一月一日の記念式典で、特別市政功労者として表彰されました。

被表彰者は、次のとおりです。

故中川精治（白新町二）

多年にわたり、市（町）議会議長や商工会長の要職を歴任し、卓越した識見で商工業の振興と市勢の伸展に貢献。（昭和五十五年一月二十五日死亡）

三林宏作（七二歳、上黒田一）

豊栄町長・豊栄市長として四期十六年間、市民の絶大なる信頼のもと豊かな人間愛をもって、市勢の伸展に貢献。

小黒誠四郎（六七歳、大月）

多年にわたり、土地改良区理事長として農業基盤整備に尽力したほか、卓越した識見で、市議会議長として市勢の伸展に貢献。

長谷川喜一（六六歳、下他門）

多年にわたり、消防団長として消防団の発展と住民の防

約400人の関係者が出席した式典

市制施行十周年、新町建設二十五周年を記念し、市勢の伸展に貢献した四人のみなさんが、十一月一日の記念式典で、特別市政功労者として表彰されました。

被表彰者は、次のとおりです。

故中川精治（白新町二）

多年にわたり、市（町）議会議長や商工会長の要職を歴任し、卓越した識見で商工業の振興と市勢の伸展に貢献。（昭和五十五年一月二十五日死亡）

三林宏作（七二歳、上黒田一）

豊栄町長・豊栄市長として四期十六年間、市民の絶大なる信頼のもと豊かな人間愛をもって、市勢の伸展に貢献。

小黒誠四郎（六七歳、大月）

多年にわたり、土地改良区理事長として農業基盤整備に尽力したほか、卓越した識見で、市議会議長として市勢の伸展に貢献。

長谷川喜一（六六歳、下他門）

多年にわたり、消防団長として消防団の発展と住民の防災に献身的に尽力し、市勢の伸展に貢献。

市制施行十周年、新町建設二十五周年の記念式典が十一月一日、葛塚中学校体育館で行われました。

昭和二十年三月二十一日、葛塚町、木崎村、岡方村が合併して、豊栄町が発足。その後、二十四年七月二十二日には長浦村を編入。

そして、四十五年十一月一日、市制を施行し、県下二十番目の市として、仲間入りしたものです。

式典には、君新潟県知事や国会議員など四百人余が出席、式辞の中で、石井市長は「市制を施行してから十年、わが豊栄市は、諸施設の運営をどうにか取り戻し、他市の水準に肩を並べることができました。将来は、十万都市を構想していますが、地方の時代にふさわしい、たくましい自治精神で、前進していきます」と、決意を述べました。

また、式典では、多年にわたり議会議長や商工会長を歴任した故中川精治さん四人が、特別市政功労者として表彰されたほか、記念作文や記念論文の入選者に賞状や記念品が贈られました。

記念論文
最優秀は 本間さんと 葛中グループ

市制施行十周年、新町建設二十五周年の記念行事として市民の記念作文、記念論文の入選者が決まりました。

応募件数は、小中学生の部五十七編、一般の部十一編でした。

市内の学識経験者等で構成する審査会で、厳正なる審査を行った結果、最優秀賞には小中学生の部で、葛塚中学校三年生グループ（鶴間智外四人）、一般の部で、本間重蔵さん（須戸）が、それぞれ選ばれました。

人選は、十一月一日の記念式典の席上、市長から賞状と賞金（記念品）が贈られました。

人選者は、次のとおりです。

○小中学生の部

最優秀　葛塚中学校三年生グループ（鶴間智、渡辺亜、水野裕之、菊田由紀、常木茂美）

人選　遠藤みどり（木崎小六年）　熊谷信（早通南小六年）　岡本麻子（木崎小五年）　牧野照津子（葛塚小六年）

このほか、十五人に選外佳作賞。

○一般の部

最優秀　本間重蔵（須戸）

人選　星野成郎（白新町二）　青木光男（商工会）　吉野賢二（早通南五）

なお、記念論文の審査員は次のとおりです。

○小中学生の部

三善信一（教育長）　西倉義雄（小学校校長会長）　島文次郎（中学校長会長）　本間進一（地区指導主事）　木露美知雄（地区指導主事）

○一般の部

佐藤虎雄（元新発田農業改良普及所長）　羽鳥又司（第四銀行豊栄支店長）　若井三郎（元新発田農業高等学校長）　川崎廣（元新潟鉄道管理局電気部総務課長）

五十五年度の功労者
十八人と四団体

昭和五十五年度の市功労者のほう賞式が、十一月三日の文化の日に、市議会議場で行われました。今年、ほう賞されたのは、前教育委員の大野市平さんら十八人と一つの会社、三つの団体で、例年になく多くなりました。

このほう賞制度は、市制施行を記念して、昭和四十七年から始まったもので、今年は九回目を数え、これによって被ほう賞者は、百四十三の個人や団体となります。

ほう賞された人

大野市平（七三歳、長戸呂）

豊栄市（町）議会議員として一期四年、豊栄町（市）教育委員会委員として八年九か月在職。この間、地方自治の向上と教育行政に貢献。

高橋美治（七一歳、長戸呂）

豊栄市（町）選挙管理委員会委員として三期十二年間在職。この間、明るい選挙の推進と啓発事業に貢献。

高橋昌美（五一歳、木崎）

豊栄市（町）農業委員会委員として三期十二年間在職。特に昭和四十八年十二月から会長代理として、会長を補佐し。農業振興に寄与。

長谷川辰三郎（七三歳、上嘉山）

多年にわたり、各種統計調査に従事、自治行政の振興に寄与。また、農業委員会委員、保護司、民生委員を歴任し、農業振興・福祉の向上に尽力。

高橋保（七一歳、東栄町一）

豊栄市（町）教育委員会委員として十年六か月在職。この間、教育長として、学校統合・分離、校舎改築、公民館改築、博物館新築など教育行政の振興に寄与。

遠藤恭巳（六九歳、長戸呂）

豊栄市（町）教育委員会委員として一年在職。昭和四十七年四月からは、市教育委員長として、教育行政の振興に寄与。

柴田ミタ（七二歳、太子堂）

昭和六年三月、助産婦を開業し、以来現在まで、地域の母子衛生の向上に尽力。また住みよい郷土建設協会母子保健推進部会長、家庭奉仕員を歴任し、保健衛生・社会福祉の向上に寄与。

安達正治（六一歳、白新町三）

葛塚中学校の図書整備に、昭和四十九年度から、本人が受給する軍人恩給金額を寄付（これまでの総額六十万六千二十三円）学校教育の振興に寄与。

佐藤勘作（七二歳、新潟市小金町一）

市内樋ノ人出身者。

豊栄市立木崎小学校の校舎が改築された竣工記念として国旗掲揚塔一式（総額百五十五万一千三百円）を寄贈。

嶋倉虎雄（七七歳、上大口一）

理科教育振興のため、五十万円を寄付。（亡父和三郎氏の香典返し）

渡辺正之（三五歳、木崎）

産業振興のために五十万円を寄付。（亡父三郎氏の香典返し）

中川精治（五一歳、白新町二）

市役所用地内に「立志の地」の石碑を寄付。総工費百二十万円。（亡父精治氏の香典返し）

田村スイノ（九六歳、笹山）

高齢者。

加藤サキ（九五歳、横土居）

高齢者。

尾形ケサ（九五歳、新井郷）

高齢者。

久下スエ（九五歳、下土地亀）

高齢者。

豊岡豊太郎（七二歳、嘉山五）

市土地区画整理組合連合会長八年六か月、学校前土地区画整理組合副理事長四年、中嘉山土地区画整理組合理事長八年二か月、都市計画審議会委員六年を歴任。この間、市街地の整備・生活環境の改善など、土地区画整理事業に貢献。

横山和平（七二歳、下大口）

住みよい郷土建設協会副会長、下大口自治会長として、長年にわたり、生活環境の整備に尽力。明るく住みよい町づくりのため保健行政、環境衛生の向上に寄与。

豊栄市立木崎小学校竣工記念実行委員会（委員長川崎義松）

木崎小学校改築竣工記念事業として、教育の振興と学校環境の整備に多額の金品を寄贈。（総額二百一万四千二百円）

豊栄市立笹山小学校PTA（会長畠山佑二）

昭和五十年度から五十四年度までの五年間、笹山小の教育施設の整備充実に、多額の金品を寄付。（総額百五十六万円）

豊栄市建設業協会（会長坂井春三）

昭和五十四年からの二年間、社会福祉事業に多額の金品を寄付。（総額百万円）

増井商事株式会社（代表取締役増井勇、新潟市山木戸）

社会福祉事業に百万円を寄付。